

1. 科目名 (単位数)	子どもと健康 (2 単位)	3. 科目番号	SSOT2424						
2. 授業担当教員	山内 健次		SCOT2424						
4. 授業形態	講義・演習	5. 開講学期	春期						
6. 履修条件・他科目との関係	健康・スポーツ, 保育内容(健康), レクリエーションワークとの授業関連が深い								
7. 講義概要	<p>本授業では、領域「健康」の指導に関する、乳幼児の心身の発達、基本的な生活習慣、安全な生活、運動発達などの専門的事項についての知識を身に付ける。具体的には、</p> <ol style="list-style-type: none"> ① 乳幼児期の健康課題と健康の発達の意味 ② 乳幼児期の体の諸機能の発達と生活習慣の形成 ③ 安全な生活と怪我や病気の予防 ④ 乳幼児期の運動発達の特徴と意義 <p>これらの事項について理解する。</p>								
8. 学習目標	<ol style="list-style-type: none"> 1) 乳幼児の心と体、運動発達などの健康課題を説明できる。 2) 健康の定義と乳幼児期の健康の意義を説明できる。 3) 乳幼児期の体の発達の特徴を説明できる。 4) 乳幼児の基本的な生活習慣の形成とその意義を説明できる。 5) 乳幼児の安全教育・健康管理に関する基本的な考え方を理解している。 6) 乳幼児期の怪我の特徴や病気の予防について説明できる。 7) 危険に関しリスクとハザードの違いと安全管理を理解している。 8) 乳幼児期の運動発達の特徴を説明できる。 9) 乳幼児期において多様な動きを獲得することの意義を理解している。 10) 日常生活における乳幼児の動きの経験やその配慮など身体活動の在り方を説明できる。 								
9. アサイメント (宿題) 及びレポート課題	レポート課題：運動遊び (屋外遊び) の必要性を様々な視点から述べる。								
10. 教科書・参考書・教材	<p>【教科書】 使用しない</p> <p>【参考書】 『幼児体育教本』 同文書院。 前橋明著 『0～5 歳児の運動あそび指導百科』 ひかりのくに。 東根明人・平井博史著 『キンダーコーディネーション』 全国書籍出版。</p>								
11. 成績評価の規準と評定の方法	<p>○成績評価の規準</p> <ul style="list-style-type: none"> ・授業への参加態度(自分の意見を述べたまた他の学生の意見をしっかり聴くこと) ・毎時、分かりやすい表現・明瞭かつ論理的な振り返りのレポートを作成できたか。 ・グループワーク及び発表を前向きにできたか。 <p>○評定の方法</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 50%;">1, 授業への積極的参加態度</td> <td style="width: 50%;">50%</td> </tr> <tr> <td>2, 毎時の振り返りレポート</td> <td>30%</td> </tr> <tr> <td>3, 発表</td> <td>20%</td> </tr> </table> <p>なお、本学規定により、3/4 以上の出席が確認できない場合は単位の修得を認めない。 以上の結果を総合して評価をする。</p>			1, 授業への積極的参加態度	50%	2, 毎時の振り返りレポート	30%	3, 発表	20%
1, 授業への積極的参加態度	50%								
2, 毎時の振り返りレポート	30%								
3, 発表	20%								
12. 受講生へのメッセージ	幼児はからだを使って遊ぶことで、“生きる力”を養います。様々な遊びを保育者が提供することで、こどもは健全なからだと精神を育むことができます。皆さんの遊びの引き出しをたくさん持って下さい								
13. オフィスアワー	授業内でお知らせします								
14. 授業展開及び授業内容									
講義日程	授業内容	学習課題							
第 1 回	オリエンテーション 健康の定義と乳幼児期の健康の意義 幼稚園教育要領、 保育所保育指針及び幼保連携型認定子ども園教育・保育 要領領域「健康」のねらいと内容	事前学習	WHO の健康の定義を調べておくこと						
		事後学習	こどもの健康には今日の学習以外にどの様なものがあるかを考えてまとめる。						
第 2 回	子どもの身体的な発育発達 (粗大運動と微細運動の発達 運動能力の獲得年齢	事前学習	発育と発達の言葉の違いについて考えてくる。						
		事後学習	幼児の運動発達について内容を整理しまとめる。						
第 3 回	子どもの健康と運動との関係 (幼児の体力の年次推移 現代の運動遊び指導の問題点	事前学習	現在の幼児期の体力について調べてくる。						
		事後学習	基本的身体活動動作について内容を整理しまとめる。						
第 4 回	子どもの運動遊び指導の実際① (遊具・教具を必要としない 運動遊び じゃんけん遊び・力の運動遊び・バランス の運動遊び・集団遊び・鬼遊び)	事前学習	運動遊びに使われる遊具や教具について、どのようなものがあるか調べてくる。						
		事後学習	じゃんけん遊び・力の運動遊び・バランスの運動遊びの指導ポイントをまとめる。						
第 5 回	子どもの運動遊び指導の実際② (マット遊び・跳び箱遊 び)	事前学習	幼児ができるマット遊びや跳び箱遊びにはどのようなものがあるか調べてくる。						
		事後学習	マット遊び・跳び箱あそびが指導できるように指導のポイントをまとめる。						
第 6 回	子どもの運動遊び指導の実際③ (長縄遊び)	事前学習	長縄を使った縄跳び運動にはどのようなものがあるか調べてくる。						

		事後学習	長縄を使った縄跳び運動を指導できるように指導のポイントをまとめる。
第7回	子どもの運動遊び指導の実際④（短縄遊び）	事前学習	短縄を使った縄跳び運動にはどのようなものがあるか調べてくる。
		事後学習	短縄を使った縄跳び運動を指導できるように指導のポイントをまとめる。
第8回	子どもの運動遊び指導の実際⑤（ボール遊び）	事前学習	ボール遊びの運動特性について調べてくる。
		事後学習	ボールを使った運動を指導できるように指導のポイントをまとめる。
第9回	子どもの運動遊び指導の実際⑥（フープ・棒・新聞紙を使った遊び）	事前学習	フープ・棒・新聞紙を使ってどのような遊びができるかを考えてくる。
		事後学習	フープ・棒・新聞紙を使った運動を指導できるように指導のポイントをまとめる。
第10回	調整力を養う運動遊び指導の実際（コーディネーション運動）	事前学習	コーディネーション運動とはどのようなものかを調べてくる。
		事後学習	コーディネーション運動の指導ポイントをまとめる。
第11回	リズム能力を養う表現遊びの実際（パナソニック体操、アンパンマン体操・No.1体操など）	事前学習	「ラジオ体操第一」を覚えてくる。
		事後学習	今日学んだリズム体操の振り付けを覚える。
第12回	バルーンを使った集団表現遊び	事前学習	幼稚園・保育園の運動会では、どのような集団演技が行われているか調べてくる。
		事後学習	バルーンを使った演技を自分で構成してみる。
第13回	子どもの伝承遊び	事前学習	“やじろべえ” “缶ぼっくり” “紙鉄砲” といった懐かしい手作りおもちゃの作り方をインターネットで調べてくる。
		事後学習	今回作成した「六角返し」を、幼児が喜ぶ様なストーリー性を持たせ再度作成する。
第14回	子どもの自然体験活動	事前学習	自然の中で子どもたちが遊ぶ意義について考えてくる。
		事後学習	(公益社団法人) 日本シェアリングネイチャーHPを閲覧し、今回行ったネイチャーレクリエーション以外のアクティビティを学ぶ
第15回	子どもの事故とリスクマネジメント、	事前学習	保育園、幼稚園で多い事故にはどのようなものがあるか考えてくる
		事後学習	今日学んだ救急手当と応急手当を実践できるように復習する。